

# SELECT COAT セレクトコート

## さびチェンジ<sup>®</sup> 水性

### 1液常温架橋型サビ転換剤

**赤サビ**  
 $Fe(OH)_3 \cdot Fe_2O_3$

**CHANGE!**

**サビ転換**  
黒色被膜

サビの進行を強力に防ぐ!!



#### ■ 特 長

- サビを黒色皮膜に転換させ、強力な防錆力を発揮します。
- サビ取りの手間が省けます。※浮いたサビは除去してください。
- 新架橋技術により鉄面に強固に密着します。
- 耐水性、耐腐食性に優れています。
- 水性なので取り扱いが簡単です。

#### ■ 用 途

鉄製の門扉・柵・手すり・シャッター・機械器具・農機具  
鉄骨などの建造物、タンク、パイプ配管、コンテナ、自転車  
立体駐車場などのさびた鉄部・鉄製品

(※) 絶えず水がかかったり水につかる場所や、いつも湿っている場所には適しません。



荷姿：16kg，1kg

# さびチェンジ®

## ■ 一般さび鉄部 簡易防錆仕様・・・さび鉄面のさび転換黒色仕上げ（上塗りなし）

工程	塗料名	調合	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装回数	塗装間隔 (hr)		備考
					工程内	工程間	
下地調整	ゴミ、ホコリ等をキレイに除去してください。油脂類等はシンナー、洗剤等で除去してください。 さびは取り除く必要はありません。さびを残した方が防錆効果を発揮します。 効率的な下地調整には、高圧水洗を推奨します。						
錆転換処理	セレクトコートN300 さびチェンジ	既調合 希釈せずそのまま塗装	0.15~0.22	2	夏季1以上 冬季3以上	—	ハケ、ローラー、スプレー

## ■ 一般さび鉄構造物 防錆仕様・・・さび鉄面の一般防食塗装（上塗りあり）

工程	塗料名	調合	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装回数	塗装間隔 (hr)		備考
					工程内	工程間	
下地調整	ゴミ、ホコリ等をキレイに除去してください。油脂類等はシンナー、洗剤等で除去してください。 さびは取り除く必要はありません。さびを残した方が防錆効果を発揮します。 効率的な下地調整には、高圧水洗を推奨します。						
錆転換処理	セレクトコートN300 さびチェンジ	既調合 希釈せずそのまま塗装	0.15~0.22	2	夏季1以上 冬季3以上	—	ハケ、ローラー、スプレー
上塗り	高耐久性塗料を任意に選択		—	—	—	—	—

## ■ 厳しい腐食環境でのさび鉄部 防錆仕様・・・さび鉄面の重防食塗装（上塗りあり）

工程	塗料名	調合	使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装回数	塗装間隔 (hr)		備考
					工程内	工程間	
下地調整	ゴミ、ホコリ等をキレイに除去してください。油脂類等はシンナー、洗剤等で除去してください。 さびは取り除く必要はありません。さびを残した方が防錆効果を発揮します。 効率的な下地調整には、高圧水洗を推奨します。						
錆転換処理	セレクトコートN300 さびチェンジ	既調合 希釈せずそのまま塗装	0.15~0.22	2	夏季1以上 冬季3以上	夏季12以上 冬季24以上	ハケ、ローラー、スプレー
下塗り	セレクトコートE350 パワフルガード	主剤：硬化剤=5：1 専用シンナーで希釈（0~7%）	0.25~0.28	2	夏季10以上30日 冬季20以上30日	夏季10以上30日 冬季20以上30日	ハケ、ローラー、スプレー
上塗り	高耐久性塗料を任意に選択		—	—	—	—	—

(※) 工程内（同じ塗料を重ねる際の間隔）、工程間（異なる塗料を塗り重ねる際の間隔）

(※) 数値は全て標準値です。被塗物の形状・種類・下地の状態によっては大きく変わる場合があります。また、塗装時のロスも含まれておりません。

(※) 仕様につきましては、予告なく変更する場合があります。

### <取扱上の注意>

- ・気温5℃以下、湿度85%以上の場合は塗装しないでください。
- ・塗料は底から十分に攪拌してください。（容器を十分に振っても攪拌できます）
- ・塗料は1液型（既調合）ですのでそのまま使用します。
- ・夏季乾燥が早すぎて塗りにくい場合は、水で少し（5%以内）うすめてください。  
また、塗装面は事前に水をかけるなどして温度を下げてください。この際、少し湿った状態でも塗装できます。
- ・塗装回数は塗装仕様記載の回数に従ってください。塗布量が少ない場合、所定の防錆効果が発揮されません。
- ・塗布後、上塗りする場合は必ず塗装仕様の塗装間隔を守ってください。
- ・さびチェンジは鉄部専用です。鉄面以外に塗装してもさび転換効果はありません。
- ・残った塗料はしっかりとフタをし、直射日光や-5℃以下の場所をさけて保存してください。

### <用具の手入方法>

ハケや用具は乾かないうちに水かお湯で洗ってください。作業途中でハケが硬化した場合は、お湯かラッカーシンナーで洗浄します。

### <安全上の注意>

- ・ビニール手袋、保護メガネを着用し、目に入ったり肌に付着しないように注意してください。
- ・誤って飲み込んだ場合には、すみやかに医師の診断を受けてください。
- ・万一目に入ったり肌に付着した時は、すぐに多量の水で洗浄し、医師の診断を受けてください。
- ・幼児の手の届かないところに保存し、子供が誤飲、誤食しないよう注意してください。

製造元 **いつの日か私たちは、誇りを持ってこの地球を  
子どもたちに託したい。**



次世代ペイントを提供する  
**アルファペイント株式会社**  
〒140-0013 東京都品川区南大井4-5-2  
TEL:03-6423-1388 FAX:03-6423-1389  
URL/ <http://www.alphapaint-group.com>  
alpha paint

